

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校				
教科名	ヘア・メイク・ネイル【実務経験のある教員等による授業科目】		年間授業時間数	120時間
到達目標	基本的なパーソナルメイクが出来るようになる。			
成績評価の方法・基準	検定及び、修了試験の合格をする 授業態度、修了試験合否、検定試験合否の結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。 ・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。			
授業の方法	講義・演習・実技			
実施時期	1学年	2学期に実施	2学年	実施しない
授業の回数	授業の内容			
1	メイクアップの効果			
2	技術者としての心得			
3	準備 片づけ			
4	メイクアップアイテム			
5	理想的な顔バランス			
6	パーツバランスと印象			
7	輪郭と印象			
8	ナチュラルメイクアップ			
9	肌の基礎知識 皮膚			
10	美しい肌とは			
11	肌トラブル			
12	加齢による皮膚の変化			
13	メイクアップ実践 メイクアップ前のスキンケア			
14	ベースメイク			
15	ベースメイク			
16	ベースメイク			
17	ベースメイク			
18	ベースメイク			
19	ベースメイク			
20	ベースメイク			
21	ベースメイク			
22	ベースメイク			
23	ベースメイク			
24	アイメイク			
25	アイメイク			
26	アイメイク			
27	アイメイク			
28	アイメイク			
29	アイメイク			
30	アイメイク			
31	アイメイク			
32	アイメイク			
33	アイメイク			
34	アイブロウ			
35	アイブロウ			
36	アイブロウ			
37	アイブロウ			
38	アイブロウ			
39	アイブロウ			
40	アイブロウ			
41	アイブロウ			
42	アイブロウ			
43	アイブロウ			
44	チーク			

実施時期	1学年	2学期に実施	2学年	実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
45	チーク			
46	ハイライト			
47	ハイライト			
48	シェイディング			
49	シェイディング			
50	リップ			
51	リップ			
52	トータルバランス			
53	トータルバランス			
54	トータルバランス			
55	イメーজメイクアップ			
56	Image Make-up Lesson			
57	Image Make-up Lesson			
58	Image Make-up Lesson			
59	Image Make-up Lesson			
60	Image Make-up Lesson			
61	ネイル概論			
62	皮膚科学			
63	解剖生理学			
64	爪の病気とトラブル			
65	消毒法			
66	マッサージ理論			
67	香粧品学			
68	プロフェッショナルリズム			
69	実技理論			
70	ブレマニキュア			
71	ブレマニキュア			
72	ファイル			
73	ファイル			
74	ファイル			
75	ファイル			
76	甘皮処理			
77	甘皮処理			
78	甘皮処理			
79	甘皮処理			
80	カラーリング			
81	カラーリング			
82	カラーリング			
83	カラーリング			
84	マツサージ			
85	マツサージ			
86	マツサージ			
87	フラットアート			
88	フラットアート			
89	フラットアート			
90	フラットアート			
91	ジェルネイルの基礎理論			
92	ジェルネイルの歴史			
93	ジェルネイルの特徴			
94	ジェルネイルの基材理論			
95	光と重合の基礎知識			
96	アクリルとの違いと注意点			
97	実技 ジェルカラーリング			
98	実技 ジェルカラーリング			
99	実技 ジェルカラーリング			
100	実技 ジェルカラーリング			
101	実技 ジェルカラーリング			
102	グラデーション			
103	グラデーション			
104	グラデーション			

実施時期	1学年	2学期に実施	2学年	実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
105	グラデーション			
106	グラデーション			
107	花のアート			
108	花のアート			
109	花のアート			
110	花のアート			
111	花のアート			
112	オフ			
113	オフ			
114	オフ			
115	イクステンション(5mm程度)			
116	イクステンション(5mm程度)			
117	イクステンション(5mm程度)			
118	イクステンション(5mm程度)			
119	イクステンション(5mm程度)			
120	イクステンション(5mm程度)			

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	パーソナルカラー・色彩学【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	30時間
到達目標	色彩学の楽しさを体験する。美容師としてお客様の似合いのカラーリングの提案ができるようになる。 検定の合格をする。			
成績評価の方法・基準	プリント提出状況、授業態度、検定の可否等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2学期に実施	2学年	実施しない
授業の回数	授業の内容			プリント等 備考
1	色のはたらき			
2	色はなぜ見えるのか？			
3	眼のしくみ			
4	照明と色の見え方			
5	混色			
6	色の分類と三属性			
7	PCCS 色相～等色相面			
8	PCCS 色立体～色相とトーンによる色の表示方法			
9	言葉による色表示			
10	色の心理的効果 暖色と寒色～軽い色と重い色			
11	興奮する色と沈静する色～色の連想と象徴			
12	色の視覚効果 負の残像～色対比			
13	同化効果～視覚効果のまとめと演習			
14	色の知覚的効果			
15	配色の基本的な考え方			
16	色相に共通性がある配色			
17	色相にやや違いがある配色			
18	色相に対照性がある配色			
19	トーンから配色を考える			
20	配色の基本的な技法			
21	配色演習の解答例と解説			
22	色彩と構成			
23	色彩と生活			
24	ファッショントとは			
25	ファッションコーディネートにおける色彩～色相を主体としたカラーコーディネート			
26	トーンを主体としたカラーコーディネート～色相とトーンを組み合わせたカラーコーディネート			
27	インテリアと色彩			
28	インテリアのカラーコーディネート～インテリアの配色			
29	インテリアにおける色の心理的効果～インテリアにおける色彩検査			
30	巻末 慣用色名～			

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	ビジネスマナー【実務経験のある教員等による授業科目】			授業時間数	30時間
到達目標	美容院等のサロンで働く職業人としての必要なマナー・常識の基礎を身につけることを目標とする 学内試験の合格をする				
成績評価の方法・基準	美容院等サロンにおける、立ち居振舞い習得とロールプレイ演習、学内試験等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下				
授業の方法	講義・演習				
実施時期	1学年	1学期に実施	2学年	実施しない	
授業の回数	授業の内容			プリント等	備考
1	はじめに				
2	職場での基本モラル				
3	職場での身だしなみ				
4	職場での身だしなみ				
5	職場での人間関係				
6	職場での人間関係				
7	職場での人間関係				
8	正しい動作 あいさつ				
9	基本動作(立ち姿勢、歩き方、おじぎなど)				
10	基本動作(立ち姿勢、歩き方、おじぎなど)				
11	実践トレーニング				
12	言葉づかい 話し方、聞き方				
13	敬語				
14	人の呼び方				
15	実践トレーニング				
16	実践トレーニング				
17	接客の基礎 接遇				
18	接客対応				
19	接客対応				
20	接客対応				
21	実践トレーニング				
22	電話応対の基礎 電話の受け方				
23	電話応対の基礎 電話の受け方				
24	電話のかけ方				
25	実践トレーニング				
26	実践トレーニング				
27	名刺交換、紹介、訪問、座席の順番				
28	冠婚葬祭				
29	冠婚葬祭				
30	履歴書の書き方				

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	運営管理【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	30時間
到達目標	美容業の運営管理について、マーケティング、接客、経営管理、労務管理、健康管理の各方面から考察し、基本的な内容を理解する。			
成績評価の方法・基準	試験等において、美容業の運営管理について、マーケティング、接客、経営管理、労務管理、健康管理の各方面の基本的な内容の理解等を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に依い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評定で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評定する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	実施しない
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	接客	現場が求める人		
2		よい社会人であるために～お客様を考える		
3		お客様に接すること～接客とは何か		
4		よい接客を考える～よい接客者の基本的要素		
5		接客者の心構え～計画の必要性		
6		接客の環境づくり～接客の範囲		
7		接客の流れとポイント①②		
8		接客の流れとポイント③④		
9		接客にかかわるトラブル・事故～接客で発生が予想される問題①		
10		接客で発生が予想される問題②～問題への対処		
11		お客様に選んでもらうということ		
12		お客様に選ばれることはどれほど難しいか		
13		よい店はどんな店か		
14		経営戦略の基礎①		
15		経営戦略の基礎②		
16		経営者としての感覚を養う		
17		競争の現状		
18		「世の中」についての知識		
19		マーケティング		
20		価値をつくる		
21		価値の実態		
22		満足の姿		
23		価値を形にしてい		
24		マーケティング・ミックス		
25		価値の役割		
26		お客様のための窓口(インターフェイス)		
27		お客様との対話(情報発信)		
28		お客様との対話(お客様の意見を聞く)		
29		物的要因～インターネットの活用		
30		サービスをシステム化していく		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	化粧品化学【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	60時間
到達目標	美容師の使用する道具や器具または薬剤等について、最低限の知識を得ること。危険、事故を防止する観点を身につける。			
成績評価の方法・基準	授業態度、小テスト結果、期末試験結果等を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容			
1	化粧品の社会的意義と品質特性			プリント等
2	化粧品の社会的意義と品質特性			備考
3	化粧品の規制 化粧品の定義、製造販売の規制			
4	化粧品の規制 化粧品の定義、製造販売の規制			
5	化粧品の規制 化粧品の品質等の規制、表示広告の規制			
6	化粧品の規制 化粧品の品質等の規制、表示広告の規制			
7	水性原料			
8	水性原料			
9	油性原料			
10	油性原料			
11	界面活性剤の基本的性質			
12	界面活性剤の基本的性質			
13	界面活性剤の種類、界面活性剤の化粧品への応用			
14	界面活性剤の種類、界面活性剤の化粧品への応用			
15	化粧品の社会的意義と品質特性			
16	化粧品の規制 化粧品の定義、製造販売の規制			
17	化粧品の規制 化粧品の品質等の規制、表示広告の規制			
18	水性原料			
19	油性原料			
20	界面活性剤の基本的性質			
21	界面活性剤の種類、界面活性剤の化粧品への応用			
22	高分子化合物			
23	色材			
24	香料			
25	化粧品原料の品質保持に用いられる配合成分、機能			
26	その他の特殊成分			
27	皮膚清浄用化粧品			
28	化粧水			
29	クリーム・乳液の皮膚への作用、種類と機能			
30	乳液の種類と機能			
31	その他の基礎化粧品			
32	メイクアップ用化粧品の種類と剤形			
33	ベースメイクアップ化粧品			
34	ポイントメイクアップ化粧品 紅類、アイメイクアップ化粧品			
35	ポイントメイクアップ化粧品 美爪用化粧品類			
36	頭皮や毛髪の性状			
37	シャンプー剤			
38	スタイリング剤の性能、油性・液状スタイリング剤			
39	スタイリング剤 高分子物質を基材とするスタイリング剤			
40	パーマ剤の原理～パーマ剤第1剤			
41	パーマ剤第2剤、パーマ剤の使用上の注意			
42	ヘアカラーの種類と染毛メカニズム～脱色剤・脱染剤			
43	永久染毛剤			

授業の方法 実施時期	講義		
	1学年	1.2.3学期に実施	2学年
44	ヘアカラーの使用上の注意		
45	育毛剤		
46	芳香製品		
47	特殊化粧品		
48	化粧品の安定性と取り扱い上の注意		
49	化粧品の安全性		
50	物質の構成		
51	化学結合		
52	物質の量と変化		
53	溶液とその性質		
54	コロイド		
55	酸と塩基の性質		
56	中和反応と塩		
57	酸化と還元反応		
58	有機化合物	低分子化合物	1.2.3学期に実施
59	有機化合物	低分子化合物	
60	有機化合物	高分子化合物	

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

教科名		美容技術理論【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	150時間
到達目標		美容の技術を容易に行うための基本的な理論を学び知識を得て、「なぜそうなのか」を説明する力を付ける。			
成績評価の方法・基準		授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法		講義			
実施時期		1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数		授業の内容		プリント等	備考
1		美容技術理論を学ぶにあたって 美容理論と美容技術			
2		美容技術における作業姿勢			
3		美容技術に必要な人体各部の名称			
4		第1章 美容技術における用具			
5		第1章 コーム			
6		第1章 ブラシ			
7		第1章 シザーズ			
8		第1章 レザー			
9		第1章 ピン類、ヘアクリップ			
10		第1章 ロッド			
11		第1章 ローラー			
12		第1章 ヘアアイロン			
13		第1章 ヘアドライヤー			
14		第1章 ヘアスチーマー			
15		第1章 遠赤外線機			
16		第2章 シャンプーインング総論			
17		第2章 サイドシャンプー			
18		第2章 バックシャンプー			
19		第2章 リンス・コンディショナー・トリートメント			
20		第2章 スキヤルプトトリートメント			
21		第2章 ヘッドスパ			
22		第3章 ヘアカッティングとは			
23		第3章 シザーズとレザーの扱い方			
24		第3章 ヘアカッティングの正しい姿勢			
25		第3章 ブロッキング			
26		第3章 ヘアカッティングの基礎理論			
27		第3章 ベーシックなカット技法			
28		第3章 シザーズによるカット技法			
29		第3章 レザーによるカット技法			
30		第4章 パーマネントウェーブの歴史と現在			
31		第4章 パーマネントウェーブの理論			
32		第4章 パーマ剤の分類			
33		第4章 パーマ剤に関する注意事項			
34		第4章 パーマネントウェーブ技術			
35		第4章 ワインディングのバリエーション			
36		第4章 縮毛矯正(高温整髪用アイロン使用)			
37		第5章 ヘアセッティングとは			
38		第5章 ヘアパーティング			
39		第5章 ヘアシェーピング			
40		第5章 ヘアカーリング			
41		第5章 ヘアウエービング			
42		第5章 ローラーカーリング			
43		第5章 ブロードドライ			

授業の方法 実施時期	講義	
	1学年	1.2.3学期に実施
		2学年
		1.2.3学期に実施
44	第5章 アイロンセッティング	
45	第5章 バックコーミング	
46	第5章 アップスタイル	
47	第5章 ウィッグとヘアピース	
48	第6章 ヘアカラーリング概論	
49	第6章 ヘアカラーの種類	
50	第6章 ヘアカラーのタイプ別特徴	
51	第6章 染毛のメカニズム	
52	第6章 色の基本	
53	第6章 毛髪のレベルとアンダートン	
54	第6章 パッチテスト(皮膚貼布試験)	
55	第6章 染毛剤使用時の注意事項	
56	第6章 ヘアカラーリングの道具	
57	第6章 酸化染毛剤(アルカリ性タイプカラー)の技術手順	
58	第6章 酸性染毛剤の技術手順	
59	第6章 ヘアブリーチ(脱色)	
60	参考資料 シャンプー剤の構成成分	
61	参考資料 ヘアトリートメント剤の構成成分	
62	第7章 エステティック概論	
63	第7章 皮膚の生理と構造	
64	第7章 カウンセリング	
65	第7章 美容におけるマッサージ理論	
66	第7章 フェイシャルケア技術	
67	第7章 フェイシャル及びデコルテマッサージ	
68	第7章 フェイシャルパック	
69	第7章 ボディケア技術	
70	第7章 ボディマッサージ	
71	第8章 ネイル技術概論	
72	第8章 ネイル技術の種類	
73	第8章 爪の構造と機能	
74	第8章 爪のカット形状	
75	第8章 ネイル技術と公衆衛生	
76	第8章 カウンセリング	
77	第8章 ネイルケア	
78	第8章 アーティフィシャルネイル	
79	第8章 手と足のマッサージ	
80	第9章 メイクアップ概論	
81	第9章 顔の形態学的な観察	
82	第9章 メイクアップと色彩	
83	第9章 皮膚の生理と構造	
84	第9章 メイクアップの道具	
85	第9章 スキンケア	
86	第9章 ベースメイクアップ	
87	第9章 アイメイクアップ	
88	第9章 アイブロウメイクアップ	
89	第9章 リップメイクアップ	
90	第9章 ブラッシュ・オンメイクアップ	
91	第9章 まつ毛エクステンション	
92	第10章 日本髪の由来	
93	第10章 日本髪の各部の名称	
94	第10章 日本髪の種類と特徴	
95	第10章 日本髪と調和	
96	第10章 日本髪の装飾品	
97	第10章 日本髪の結髪道具	
98	第10章 日本髪の結髪技術	
99	第10章 日本髪の手入れ	
100	第10章 かつら	
101	第11章 着付けの目的	

授業の方法 実施時期	講義		1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
	1学年				
102	第11章 礼装				
103	第11章 着物と季節				
104	第11章 着物のいろいろ				
105	第11章 帯				
106	第11章 小物				
107	第11章 着物各部の名称				
108	第11章 着物のたたみ方				
109	第11章 着付けの一般的要領				
110	第11章 留袖着付け技術				
111	第11章 振袖着付け技術				
112	第11章 帯締め、帯揚げの結び方				
113	第11章 男子礼装羽織、袴着付け技術				
114	第11章 羽織のひもの結び方				
115	第11章 女子袴着付け技術				
116	第11章 婚礼着付けの際の注意事項				
117	第11章 和装花嫁				
118	第11章 洋装花嫁(ウエディングドレスの知識)				
119	和装生地との知識 季節と生地・仕立て				
120	TPO別和装基本ルール				

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	文化論【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	60時間
到達目標	美容という職業を歴史を紐解きながら、社会生活の中でのどのような位置づけになっているかを理解する。また、その役割を説明し今後の理美容業界の未来を予測するチカラをつける。			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	総論			
2	"			
3	日本の美容業の歴史 美容業の発生			
4	江戸時代美容業			
5	近代美容業			
6	"			
7	現代美容業			
8	日本の理容業・美容業の歴史年表			
9	ファッション文化史 日本編 縄文・弥生・古墳時代			
10	"			
11	"			
12	"			
13	"			
14	"			
15	"			
16	"			
17	"			
18	"			
19	"			
20	"			
21	"			
22	"			
23	"			
24	"			
25	"			
26	"			
27	"			
28	"			
29	"			
30	"			
31	"			
32	"			
33	"			
34	"			
35	"			
36	"			
37	"			
38	"			
39	"			
40	"			
41	"			
42	"			
43	"			

授業の方法 実施時期	講義			
	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
44	"	現代Ⅳ(2000年代以降)		
45	"	"		
46	ファッション文化史 西洋編 古代エジプト			
47	"	古代ギリシャ・ローマ		
48	"	"		
49	"	古代ゲルマン		
50	"	中世ヨーロッパ		
51	"	"		
52	"	"		
53	"	近世Ⅰ(16世紀)		
54	"	"		
55	"	近世Ⅱ(17世紀)		
56	"	"		
57	"	近世Ⅲ(18世紀)		
58	"	"		
59	"	近代Ⅰ(18世紀末～19世紀初め)		
60	"	近代Ⅱ(19世紀)		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	保健【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	90時間
到達目標	美容の技術を安全に行い、伝染病等を伝播する場合とらないよう体の構造を把握する。病気についての知識を深め、感染症等の蔓延を未然に防ぐ能力をつける。			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学期に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	人体各部の名称			
2	頭部、顔部、頸部の体表解剖学			
3	"			
4	細胞から系統まで			
5	体液のあらまし			
6	血液のあらまし			
7	骨の種類と構造			
8	骨の連結			
9	骨格器系とそのはたらき			
10	骨の保健			
11	筋の種類とその特徴			
12	主な骨格筋とそのはたらき			
13	顔面筋と表情運動			
14	理容・美容の作業と筋疲労			
15	筋系の保健			
16	神経系の成り立ち			
17	中枢神経とそのはたらき			
18	末梢神経とそのはたらき			
19	神経系の保健			
20	視覚			
21	聴覚			
22	平衡感覚			
23	味覚			
24	嗅覚			
25	皮膚感覚			
26	深部感覚と内蔵感覚			
27	血液循環の仕組み			
28	血液の循環経路			
29	心臓と血管のはたらき			
30	リンパ管系の仕組みとはたらき			
31	循環器系の保健			
32	呼吸器系のあらまし			
33	気道			
34	肺の仕組みとガス交換			
35	呼吸運動			
36	呼吸器系の保健			
37	消化器系のあらまし			
38	消化管の仕組み			
39	消化管のはたらき			
40	消化腺とそのはたらき			
41	消化と物質代謝			
42	消化器系の保健			
43	泌尿器系の仕組み			

授業の方法 実施時期	講義		
	1学年	1.2.3学期に実施	2学年
	1.2.3学期に実施		1.2.3学期に実施
44	泌尿器系のはたらき		
45	泌尿器系の保健		
46	人体とホルモン		
47	下垂体(脳下垂体)		
48	甲状腺と上皮小体		
49	膵臓		
50	副腎		
51	精巣と卵巣		
52	内分泌器系の調節機構		
53	ストレス		
54	内分泌器系の保健		
55	生理的適応		
56	免疫的適応		
57	"		
58	皮膚の表面		
59	皮膚の断面		
60	表皮		
61	表皮と真皮の境		
62	真皮		
63	皮下組織		
64	皮膚の部位差		
65	皮膚付属器官の構造 毛		
66	"		
67	皮膚付属器官の構造 脂腺(皮脂腺)		
68	" 汗腺		
69	" 爪		
70	皮膚の血管		
71	皮膚のリンパ管		
72	皮膚の神経		
73	対外保護作用		
74	体温調節作用		
75	知覚作用と皮膚反射		
76	分泌排泄作用		
77	呼吸作用		
78	吸収作用		
79	貯蔵作用		
80	免疫・解毒・排除作用		
81	ビタミンD形成作用		
82	表情作用		
83	再生作用		
84	毛のはたらき		
85	爪のはたらき		
86	皮膚と全身状態		
87	皮膚と精神		
88	皮膚と栄養		
89	皮膚と嗜好品		
90	皮膚と体内病変		

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書(シラバス)

静岡アールス美容専門学校

教科名	衛生管理【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	90時間
到達目標	サロンでの業務を確実に行うため、個人の衛生への関心、社会全体の公衆衛生・環境衛生の理解、感染症疾病予防法、消毒技術を身につけさせる。			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、小テスト結果、期末試験結果等の内容を指標にし、学期に基づき成績評価を行う。・教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容		プリント等	備考
1	公衆衛生の意義と課題			
2	欧米の公衆衛生の歩み			
3	我が国の公衆衛生の歩み			
4	理容師・美容師と公衆衛生			
5	保健所と理容業・美容業			
6	予防医学			
7	公衆衛生と統計			
8	母子保健			
9	成人・高齢者保健			
10	"			
11	精神保健			
12	栄養と食物			
13	"			
14	医療制度、医療保健制度			
15	介護保健制度			
16	環境衛生の概要～内容			
17	環境衛生の目的と意義・環境衛生活動			
18	空気と健康			
19	温度、湿度、気流(風)と健康			
20	水と健康			
21	日光と健康 気候と健康			
22	衣食住と健康 衣服の衛生			
23	食品の衛生			
24	住居の衛生			
25	上・下水道と廃棄物			
26	衛生害虫とネズミ			
27	公害と環境保全			
28	理容所・美容所の衛生管理～自主的管理			
29	施設と設備～従業者の心得			
30	衛生的取り扱い			
31	感染症発見の歴史、感染症と法律			
32	感染症の分類			
33	病原微生物の種類、形と大きさ			
34	微生物の構造、生活現象			
35	微生物の増殖と環境の影響			
36	感染症の予防 微生物の病原体と人体の感受性			
37	汚染、感染及び発病			
38	常在細菌叢			
39	免疫と予防接種			
40	感染症発生の要因			
41	感染症予防の3原則			
42	理容・美容と感染症			
43	空気・飛沫を介して感染する感染症			

授業の方法 実施時期	講義	
	1学年	1.2.3学期に実施
	1学年	2学年
44	飲食物を介して感染する感染症	1.2.3学期に実施
45	血液等を介して感染する感染症	
46	動物・節足動物を介して感染する感染症	
47	消毒とは 消毒法の歴史	
48	病原微生物と非病原微生物	
49	消毒の原理	
50	消毒の意義	
51	消毒に関連のある法の規定	
52	消毒を怠った場合の危険と理容師・美容師の責任	
53	消毒法の種類	
54	消毒(殺菌)に必要な条件	
55	病原微生物の抵抗力	
56	消毒薬・消毒薬使用液の使用、保存上の注意	
57	理学的消毒法(殺菌法)	
58	紫外線消毒	
59	煮沸消毒	
60	蒸気(大気圧下の蒸気)消毒	
61	その他の理学的消毒法	
62	科学的消毒法(殺菌法) アルコール類による消毒	
63	次亜塩素酸ナトリウム(塩素剤)による消毒	
64	界面活性剤(逆性石けん、両性界面活性剤)による消毒	
65	グルコル酸クロルヘキシジンによる消毒	
66	その他の消毒薬	
67	優れた消毒法の条件	
68	消毒を行う際の注意事項	
69	消毒法の実習 各種消毒薬 消毒薬の概要	
70	器具の使い方	
71	常備しておくとい消毒薬と希釈液の濃度	
72	消毒薬希釈法	
73	〃	
74	理容所・美容所における消毒の原則	
75	理容所・美容所の消毒設備	
76	理容・美容器具類Iの消毒法(布片などの用具を含む)	
77	〃	
78	理容師・美容師の手指の消毒	
79	その他のものの消毒	
80	理容所・美容所の消毒の現状	
81	理容所・美容所の清潔法の実際 清潔保持と清掃	
82	洗剤による清浄法	
83	洗い場の構造と清潔保持	
84	清掃	
85	刈り取った毛の処理、ふた付き汚物箱などの消毒	
86	ハエや力などの駆除	
87	付表1理容師法施工規則・美容師法施工規則で規定されている消毒法とその特	
88	付表2理容・美容器具、布片などの消毒法(例)	
89	付録 理容所及び美容所における衛生管理要領	
90	理・美容所の自主管理点検表	

教科名	総合美容技術【実務経験のある教員等による授業科目】			授業時間数	420時間	
到達目標	サロンワークに必要な美容技術全般について、基礎を身につける					
成績評価の方法・基準	修了試験の合格をする					
授業の方法	講義・演習・実技・実習					
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施		
授業の回数	授業の内容			プリント等	備考	
1	ヘアカラー	座学（毛髪薬学）髪のしくみ、カラー剤の種類と理論				
2		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、相元3センチ				
3		座学（色彩学）色の三原色、色の三属性				
4		グレイメイク実習 ライトナーで相元3センチトーンアップ				
5		ホイルワークの説明と準備、展示				
6		座学（造形学）色彩の性質、パーソナルカラー、立体的なカラー				
7		相元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ（全頭20分）				
8		筆記テスト（カラー理論）15分 実技（相元3センチリタッチ）全頭20分				
9		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン				
10		グレイメイク 相元3センチ 全頭タイム分15				
11		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上				
12		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合				
13		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上				
14		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる				
15		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める				
16		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上				
17		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上				
18		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン（全頭30分ホイル56枚以上）				
19		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学（アドバンス）				
20	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明				
21		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング				
22		バッグシャンプー展示（ウィッグ）				
23		相モデルでエアールレッスン				
24		流しの手技と手順の確認				
25		流し相モデルでエアールレッスン				
26		流し相モデルでレッスン				
27		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方				
28		流し相モデルで感覚をディスカッション				
29		シャンプー手技、手順の確認				
30		シャンプー相モデルでエアールレッスン				
31		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー				
32		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで				
33		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで				
34		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明				
35		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる				
36		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる（タイム15分）				
37		相モデルでタイム15分（感覚をディスカッション）				
38		相モデルで細かい手技の指導				
39		サイドシャンプーの手技と手順の説明				
40		サイドシャンプーの展示（ウィッグ）				
41		相モデルでエアールレッスン				
42		流しの手技と手順の確認				
43		流しの手技と手順（相モデルでエアールレッスン）				
44		相モデルで流しレッスン				
45		相モデルで流しの感覚をディスカッション				
46		シャンプーの手技と手順確認				
47		シャンプー相モデルでエアールレッスン				
48		シャンプー相モデルでレッスン				
49		シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで				

50		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
51		ジャンプ 相モデルでジャンプ～ターバンして上げる		
52		ジャンプ相モデルでジャンプ～ターバンして上げる(タイム15分)		
53		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
54		相モデルで細かい手技の指導		
55		バックジャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)		
56		サイドジャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)		
57		5つの型と姿勢		
58		セクションの取り方		
59		シェーピングの角度		
60		左手(右手)の役割		
61		カットテクニク プラントカット		
62		カットテクニク ポイントカット		
63		カットテクニク スライジング		
64		カットテクニク チャンネルカット		
65		ワンレングス ブロッキング		
66		ワンレングス セクションの取り方		
67		ワンレングス シェーブの仕方		
68		ワンレングス ステムの角度		
69		ワンレングスカット		
70		ワンレングスカット (タイム30分)		
71		ワンレングスカット (タイム20分)		
72		グラデュエーション ブロッキング		
73		グラデュエーション セクションの取り方		
74		グラデュエーション シェーブの仕方		
75		グラデュエーション ステムの角度		
76		グラデュエーションカット		
77		グラデュエーション (タイム28分)		
78		レイヤー ブロッキング		
79		レイヤー セクションの取り方		
80		レイヤー シェイプの仕方		
81		レイヤー ステムの角度		
82		レイヤーカット		
83		レイヤーカット (25分)		
84		セニングの使い方		
85		セニングで		
86		ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるごとレッスン帳P.123)		
87		ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)		
88		ウィッグ 巻き方の種類 斜め巻き (同上P.123)		
89		ウィッグ 巻き方の種類 スパイル巻き (同上P.124)		
90		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ		
91		ウィッグ 巻き方の種類 ビンパーマ(スパイル)		
92		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方		
93		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に入れる』		
94		ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 『タイム10分以内に入れる』 に練習に巻ける』		
95		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方		
96		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
97		ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
98		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方		
99		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
100		ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)		
101		ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
102		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
103		ターバンの巻き方		
104		スティックの渡し方		
105		相モデル ロープレ 縦割り1～3人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)		
106		相モデル ロープレ 縦割り4～8人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)		
107		相モデル ロープレ 縦割り7～9人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)		
108		相モデル 水巻きオールバーバース～ターバン 15分		
109		縮毛矯正 薬剤塗布の仕方		
110		縮毛矯正 アイロン操作		
111		道具の使い方(ブラシ、コーム、ピン、逆毛、カーラー)		
112		ウィッグ コチ巻き 毛先内巻き		
113		ウィッグ コチ巻き 毛先外巻き		

ジャンプー

カット

パーマ

パーマ

114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177

ヘアセット

ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
ウィッグ コテ巻き ウェーブ巻き	
ウィッグ コテ巻き 波ウェーブ	
相モデル コテ巻き 毛先内巻き	
相モデル コテ巻き 毛先外巻き	
相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
相モデル コテ巻き ウェーブ巻き	
相モデル コテ巻き 波ウェーブ	
アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76)	
アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分)	
アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分で綺麗に仕上げ)	
アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82)	
アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分)	
アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分で綺麗に仕上げ)	
アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102)	
アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分)	
アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分で綺麗に仕上げ)	
相モデル アレンジスタイル オリジナル	
相モデル アレンジスタイル オリジナル 撮影	
本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜金、ロープ編み	
本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜金、ロープ編み (タイム30分)	
本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜金、ロープ編み (タイム30分で綺麗に仕上げ)	
本格セットアップスタイル (練習量 P.150～153)	
本格セットアップスタイル (練習量 P.150～153) (タイム30分)	
本格セットアップスタイル (練習量 P.150～153) (タイム30分で綺麗に仕上げ)	
本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分)	
本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分で綺麗に仕上げ)	
ウィッグ ドライ	

ヘアブロー

ウィッグ ハンドブロー	
ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分)	
ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分で綺麗に仕上げる)	
相モデル ドライ	
相モデル ハンドブロー	
相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分)	

ヘアブロー

相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
ウィッグ デンマンブラジブロー	
ウィッグ ワンレンダスブロー	
ウィッグ ワンレンダスブロー (タイム20分)	
ウィッグ ワンレンダスブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
ウィッグ レイヤースタイルブロー	
ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム20分)	
ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
ウィッグ レイヤースタイル ハンド、デンマンブロー (タイム15分)	
ウィッグ パーマスタイルのブロー	
ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー	
相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げ)	
机上、足元の準備が正しくできている	
落下用具類の適切な消毒処理ができる	
出血事故の処理が適切にできる	
道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる	
膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない	
終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる	
校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる	
爪は1mm以下に切られている	
7分以内で用具に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふきりができる	
準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる	
道具の使い方、セッティング、ブロッキング、ロットの配置、本数の習得	
上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得	

178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241

国家試験実技

センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている	
タイムなしで全頭を巻くことができる。	
27分で全頭のWD終了することができる	
27分で明白な巻き残しがなくWDができる	
27分でオープンベース、P点より172オブペースでWDができる (ポイント)	
27分でバックサイド・サイドのフットワークを1本スレ内でWDができる (ポイント)	
27分でネーローフのロフトが玉え際に沿ってフラットするようになるWDができる (ポイント)	
27分でロフト表面にも玉の浮きや重なりなく、ツヤのあるWDができる (ポイント)	
タイム27分で上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム27分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム22分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム22分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム17分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム17分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム16分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム16分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
タイム15分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム15分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
タイム14分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム14分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
タイム12分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム12分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
タイム20分 減点のないWDができる	
タイム20分で減点のないWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる キズ	
道具の使い方、セッティング、シェーブの仕方の習得	
フィンガー・ウエーブ45度、リッジの作り方の習得	
各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段階構成、区分けが理解できている	
全頭をつくることができる	
37分で全頭をつくることができる	
37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガー・ウエーブのAWをつくる ことが出来る (ポイント)	
37分で指定されたピンカールが指定された箇所に巻き取られたAWをつくる ことができる (ポイント)	
37分で1〜7段目のフィンガー・ウエーブの幅のバランスが良く、耳について 残らないAWをつくることができる (ポイント)	
37分でフィンガー・ウエーブ・リッジに割れや重なりのないAWをつくること 出来る (ポイント)	
37分でロープがウエーブ幅の2/3、ステムの方向が45度、カールステム に於いて残らないAWをつくることができる (ポイント)	
37分でカールスペースが適切な幅でつくられていて、リフトカールのスラ イズ線が通っているAWをつくることができる (ポイント)	
37分でフィンガー・ウエーブとピンカールのつながりが割れていないAWを つくることができる	
37分で割れたり、毛先が出ないようにロープをつくることができる	
タイム37分で 上記ポイントをおさえたAWがつくることができる	
タイム37分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム32分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム32分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム27分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム27分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム22分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム22分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム17分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム17分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム20分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム20分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
タイム25分 減点のないAWができる	
タイム25分で減点のないAW終了後、机上の衛生状態も整えることができ る	
道具の使い方、セッティング、フロッピングの習得	
カット手順の習得	
チェックカットの方法が理解できている	
全体のつながり、展開図を理解しカットしている	
オープンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている	
全頭カットができる	
27分で全体のカットが終了することができる	
27分でカット後のチェックカットができる	
27分で明白な切り残しがなくカットできる ポイント	
27分で針測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(FP N.P T.P もみ ポイント)	
27分でヘムラインに2cm以上、誤差なくカットできる ポイント	

国家試験実技

242		27分でカットラインに2mm以上、誤差なくカットできる	
243		27分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
244		27分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
245		27分で上記ポイントをおさええたカットができる	
246		23分で全体のカットが終了することができる	
247		23分でカット後のチェックカットができる	
248		23分で明白な切り残しがなくカットできる	
249		23分で針測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(FP N.P T.P もみ	
250		23分でヘムラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
251		23分でカットラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
252		23分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
253		23分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
254		23分で上記ポイントをおさええたカットができる	
255		17分で全体のカットが終了することができる	
256		17分でカット後のチェックカットができる	
257		17分で明白な切り残しがなくカットできる	
258		17分で針測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(FP N.P T.P もみ	
259		17分でヘムラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
260		17分でカットラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
261		17分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
262		17分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
263		17分で上記ポイントをおさええたカットができる	
264		14分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
265		14分で上記ポイントをおさええたカットができる	
266		12分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
267		12分で上記ポイントをおさええたカットができる	
268		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
269		20分で黒点のないカットができる	
270		20分でチェックカット後、黒点なく机上の衛生状態を整えることができる。	
271		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
272		グレイメイク 相元3センチ 全頭タイム分15	
273		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
274		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
275		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
276		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
277		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
278		ホイルワーク レベル別ニクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
279		ホイルワーク レベル別ニクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
280		ホイルワーク連続トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル55枚以上)	
281		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
282		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
283		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
284		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
285		相モデルで細かい手技の指導	
286		バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)	
287		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
288		ウィッグ レイヤースタイル ページック巻き タイム10分	
289		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
290		ターバンの巻き方	
291		スタイリングの差し方	
292		相モデル ロープレ 総当り 1～3人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)	
293		相モデル ロープレ 総当り 4～6人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)	
294		相モデル ロープレ 総当り 7～9人目まで (ワインディング～ターバンまで15分)	
295		相モデル 水巻きオールバーバースターバン 15分	
296		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
297		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
298		相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー	
299		相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー 内番仕上げ (タイム20分)	
300		相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー 内番仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
301		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
302		グレイメイク 相元3センチ 全頭タイム分15	
303		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
304		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
305		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	

国家試験実技

ヘアカラー

シャンプー

パーマ

ヘアブロー

306	ヘアカラー	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
307		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
308		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムファイナル 3分間でホイル6枚以上		
309		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムファイナル 3分間でホイル6枚以上		
310		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分、ホイル56枚以上)		
311		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
312		シャンプー相モデルでシャンプー→マッサージュ流してターバンして上げる		
313		シャンプー相モデルでシャンプー→ターバンして上げる(タイム15分)		
314	シャンプー	相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)		
315		相モデルで細かい手技の指導		
316		バックシャンプー とおしてたターバンして上げる(タイム15分)		
317		サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)		
318		ウイッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分		
319		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
320		ターバンの巻き方		
321	パーマ	スティックの渡し方		
322		相モデル ロープレ 髪当り1〜3人目まで (ワイヤーテイング〜ターバンまで15分)		
323		相モデル ロープレ 髪当り4〜5人目まで (ワイヤーテイング〜ターバンまで15分)		
324		相モデル ロープレ 髪当り7〜9人目まで (ワイヤーテイング〜ターバンまで15分)		
325		相モデル 水巻きオールパーパス〜ターバン 15分		
326		ウイッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
327		ウイッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
328	ヘアブロー	相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー		
329		相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー 内巻仕上げ (タイム20分)		
330		相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
331		道具の使い方、セッティング、プロツキングの習得		
332		カット手順の習得		
333		チェックカットの方法が理解できている		
334		全体のつながり、展開図を理解しカットしている		
335		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている		
336		全頭カットができる		
337		27分で全体のカットが終了することができる		
338		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得		
339		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段階成、区分けが理解できている		
340	国家試験実技	全頭をつくることができる		
341		37分で全頭をつくることができる		
342		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくる事ができる (ポイント)		
343		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
344		センター・フロント・バックサイトの巻き方、バランスが理解できている		
345		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
346		27分で全頭のWD終了することができる		
347		机上、足元の準備が正しくできている		
348		落下用具類の適切な消毒処理ができる		
349		出血事故の処理が適切にできる		
350		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
351		腰が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
352		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
353		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
354		爪は1mm以下に切られている		
355		7分以内に用具に汚れや毛量等の付着等のない状態を7頭面ふきりができる		
356	国家試験実技	準備、作業中、作業後ともに端点のない状態を保つことができる		
357		道具の使い方、セッティング、プロツキング、ロッドの配置、本数の習得		
358		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
359		センター・フロント・バックサイトの巻き方、バランスが理解できている		
360		タイムなしで全頭を巻くことができる。		
361		座学 (毛髪生物学) 髪のおくみ、カラー剤の種類と理論		
362		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と蓋布の仕方、根元3センチ		
363		座学 (色彩学) 色の三原色、色の三属性		
364		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
365		ホイルワークの説明と準備、展示		
366		座学 (造形学) 色彩の複習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
367		根元3センチトーンアップしたところをトレーニンググリームでリタッチ(全頭20分)		
368		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分		
369		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン		

ヘアカラー	370	グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15		
	371	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
	372	座学 アドバン ス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
	373	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
	374	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
	375	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
	376	ホイルブリーチ レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
	377	ホイルブリーチ レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
	378	ホイルブリーチ最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)		
	379	ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバン ス)		
	380	バックシャンプーの手技と手順の説明		
	381	タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
	382	バググシャンプー展示(ウィッグ)		
	383	相モデルでエア―レッスン		
	384	流しの手技と手順と確認		
	385	流し相モデルでエア―レッスン		
	386	流し相モデルでレッスン		
	387	流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
	388	流し相モデルで乾燥をディスプレイ		
	389	シャンプー手技、手順の確認		
	390	シャンプー相モデルでエア―レッスン		
	391	シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
	392	シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
	393	シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
	394	トリートメント、蒸しタオル、マツサージの説明		
	395	シャンプー相モデルでシャンプー～マツサージ流してターバンして上げる		
	396	シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
	397	相モデルでタイム15分(感想をディスプレイ)		
	398	相モデルで細かい手技の指導		
	399	サイドシャンプーの手技と手順の説明		
	400	サイドシャンプーの展示(ウィッグ)		
	401	相モデルでエア―レッスン		
	402	流しの手技と手順の確認		
	403	流しの手技と手順(相モデルでエア―レッスン)		
	404	相モデルで流しレッスン		
	405	相モデルで流しの感想をディスプレイ		
	406	シャンプーの手技と手順確認		
	407	シャンプー相モデルでエア―レッスン		
	408	シャンプー相モデルでレッスン		
	409	シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで		
	410	トリートメント、蒸しタオル、マツサージの説明		
	411	5つの型と姿勢		
	412	セクションの取り方		
	413	シェービングの角度		
	414	左手(右手)の役割		
	415	カットテクニク フラントカット		
	416	カットテクニク ポイントカット		
	417	カットテクニク スライディング		
	418	カットテクニク チャンネルカット		
	419	ワンレングス ブロッキング		
	420	ワンレングス セクションの取り方		

ヘアカラー

シャンプー

シャンプー

カット

教科名	美容実習【実務経験のある教員等による授業科目】		授業時間数	900時間
到達目標	国家試験課題と美容技術全般について、基礎を身につける			
成績評価の方法・基準	授業態度、提出物の提出状況、期末試験結果等の内容を指標にし、学則に基づき成績評価を行う。*教科課程に従い、教科課目別試験の成績が、100点満点とする6段階の評価で行い、A～Eを合格とし、Fは不合格とし、合格した場合に評価する。 A 100～75点 B 74～63点 C 62～50点 D 49～43点 E 42～30点 F 29点以下			
授業の方法	講義・演習・実技・実習			
実施時期	1学年	1.2.3学期に実施	2学年	1.2.3学期に実施
授業の回数	授業の内容			
1	ヘアカラー	座学（毛髪薬学）髪の色くみ、カラー剤の種類と理論		備考
2		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ		
3		座学（色彩学）色の三原色、色の三属性		
4		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ		
5		オイルワークの説明と準備、展示		
6		座学（造形学）色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー		
7		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ（全頭20分）		
8		筆記テスト（カラー理論）15分 実技（根元3センチリタッチ）全頭20分		
9		オイルワーク オイルワークの構成と手技レッスン		
10		グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15		
11		オイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
12		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
13		オイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上		
14		オイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる		
15		オイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める		
16		オイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
17		オイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上		
18		オイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン（全頭30分ホイル56枚以上）		
19		オイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学（アドバンス）		
20	シャンプー	バックシャンプーの手技と手順の説明		
21		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
22		バックシャンプー展示（ウィッグ）		
23		相モデルでエア－レッスン		
24		流しの手技と手順と確認		
25		流し相モデルでエア－レッスン		
26		流し相モデルでレッスン		
27		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
28		流し相モデルで感髪をディスプレイ		
29		シャンプー手技、手順の確認		
30		シャンプー相モデルでエア－レッスン		
31		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
32		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
33		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
34		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
35		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
36		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる（タイム15分）		
37		相モデルでタイム15分（感髪をディスプレイ）		
38		相モデルで細かい手技の指導		
39		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
40		サイドシャンプーの展示（ウィッグ）		
41		相モデルでエア－レッスン		
42		流しの手技と手順の確認		
43		流しの手技と手順（相モデルでエア－レッスン）		
44		相モデルで流しレッスン		
45		相モデルで流しの感髪をディスプレイ		
46		シャンプーの手技と手順確認		
47		シャンプー相モデルでエア－レッスン		
48		シャンプー相モデルでレッスン		

49	シャンブー相モデルでシャンブー〜流しまで	
50	トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明	
51	シャンブー相モデルでシャンブー〜マッサージ流してターバンして上げる	
52	シャンブー相モデルでシャンブー〜ターバンして上げる(タイム15分)	
53	相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
54	相モデルで細かい手技の指導	
55	バグガシャンブー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)	
56	サイドシャンブーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
57	5つの型と姿勢	
58	セクシヨンの取り方	
59	シェーピングの角度	
60	左手(右手)の役割	
61	カットテクニク プラントカット	
62	カットテクニク ポイントカット	
63	カットテクニク スライジング	
64	カットテクニク チャンネルカット	
65	ワンレングス ブロッキング	
66	ワンレングス セクシヨンの取り方	
67	ワンレングス シェープの仕方	
68	ワンレングス ステムの角度	
69	ワンレングス カット	
70	ワンレングス カット (タイム30分)	
71	ワンレングス カット (タイム20分)	
72	グラデュエーション ブロッキング	
73	グラデュエーション セクシヨンの取り方	
74	グラデュエーション シェープの仕方	
75	グラデュエーション ステムの角度	
76	グラデュエーション カット	
77	グラデュエーション (タイム25分)	
78	レイヤー ブロッキング	
79	レイヤー セクシヨンの取り方	
80	レイヤー シェイプの仕方	
81	レイヤー ステムの角度	
82	レイヤー カット	
83	レイヤー カット (25分)	
84	セニングの使い方	
85	セニングで	
86	ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるごとレッスン帳P.123)	
87	ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)	
88	ウィッグ 巻き方の種類 締め巻き (同上P.123)	
89	ウィッグ 巻き方の種類 スパイル巻き (同上P.124)	
90	ウィッグ 巻き方の種類 ビンバーマ	
91	ウィッグ 巻き方の種類 ビンバーマ(スパイル)	
92	ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方	
93	ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 [タイム10分以内に入れる]	
94	ウィッグ ワンレングススタイル ベーシックの巻き方 [タイム10分以内に入れる]	
95	ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方	
96	ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)	
97	ウィッグ グラデュエーションスタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)	
98	ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方	
99	ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)	
100	ウィッグ レイヤースタイル ベーシックの巻き方 (タイム10分以内に入れる)	
101	ウィッグ レイヤースタイル ベーシック巻き タイム10分	
102	ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
103	ターバンの巻き方	
104	スティックの渡し方	
105	相モデル ロープレ 髪当り1〜3人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)	
106	相モデル ロープレ 髪当り 4〜8人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)	
107	相モデル ロープレ 髪当り 7〜9人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)	
108	相モデル 水巻きオールバーバース〜ターバン 15分	
109	障毛矯正 薬剤塗布の仕方	
110	障毛矯正 アイロン操作	
111	道具の使い方(ブラシ、コーム、ピン、逆毛、カーラー)	
112	ウィッグ コチ巻き 毛先内巻き	

シャンブー

カット

パーマ

パーマ

113	ウィッグ コテ巻き 毛先外巻き	
114	ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
115	ウィッグ コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
116	ウィッグ コテ巻き ウェーブ巻き	
117	ウィッグ コテ巻き 波ウェーブ	
118	相モデル コテ巻き 毛先内巻き	
119	相モデル コテ巻き 毛先外巻き	
120	相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
121	相モデル コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き	
122	相モデル コテ巻き ウェーブ巻き	
123	相モデル コテ巻き 波ウェーブ	
124	アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76)	
125	アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分)	
126	アレンジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分で綺麗に仕上げ)	
127	アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82)	
128	アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分)	
129	アレンジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分で綺麗に仕上げ)	
130	アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102)	
131	アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分)	
132	アレンジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分で綺麗に仕上げ)	
133	相モデル アレンジスタイル オリジナル	
134	相モデル アレンジスタイル オリジナル 撮影	
135	本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜金、ロープ編み	
136	本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜金、ロープ編み (タイム30分)	
137	本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜金、ロープ編み (タイム30分で綺麗に仕上げ)	
138	本格セットアップスタイル (練習長 P.150～153)	
139	本格セットアップスタイル (練習長 P.150～153) (タイム30分)	
140	本格セットアップスタイル (練習長 P.150～153) (タイム30分で綺麗に仕上げ)	
141	本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り	
142	本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分)	
143	本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分で綺麗に仕上げ)	
144	ウィッグ ドライ	
145	ウィッグ ハンドブロー	
146	ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分)	
147	ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分で綺麗に仕上げる)	
148	相モデル ドライ	
149	相モデル ハンドブロー	
150	相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分)	
151	相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
152	ウィッグ デンマンブラジブロー	
153	ウィッグ ワンレンダスブロー	
154	ウィッグ ワンレンダスブロー (タイム20分)	
155	ウィッグ ワンレンダスブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
156	ウィッグ レイヤースタイルブロー	
157	ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム20分)	
158	ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
159	ウィッグ レイヤースタイル ハンド、デンマンブロー (タイム15分)	
160	ウィッグ パーマスタイルのブロー	
161	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
162	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
163	相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー	
164	相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
165	相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
166	机上、足元の準備が正しくできている	
167	落下用具類の適切な消毒処理ができる	
168	出血事故の処理が適切にできる	
169	道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる	
170	顔が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない	
171	終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる	
172	校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる	
173	爪は1mm以下に切られている	
174	7分以内で用具に汚れや毛量の付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる	
175	準備、作業中、作業後ともに滅点のない状態を保つことができる	
176	道具の使い方、セッティング、プロッキング、ロットの配置、本数の習得	

ヘアセット

ヘアブロー

ヘアブロー

177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240

国家試験実技

上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
タイムなしで全頭を巻くことができる。		
27分で全頭のWD終了することができる		
27分で明白な巻き残しがなくWDができる		
27分でオンベース、P点より17を12オフベースでWDができる (ポイント)		
27分でバックサイド～サイドのジグザグを1本スレ内でWDができる (ポイント)		
27分でロープのロケットが生え際にはつまみ付くようにWDができる (ポイント)		
27分でロケット表面に毛髪の手さや重なりなく、ツヤのあるWDができる (ポイント)		
タイム27分で上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム27分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
タイム22分 上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム22分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
タイム17分 上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム17分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
タイム18分 上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム18分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
タイム15分 上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム15分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
タイム14分 上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム14分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
タイム12分 上記ポイントをおさえたWDができる		
タイム12分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げる ことができる		
タイム20分 減点のないWDができる		
タイム20分で減点のないWD終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
道具の使い方、セッティング、シェーブの仕方の習得		
フィンガーウェーブ45度、リッジの作り方の習得		
各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段階構成、区分けが理解でき ている		
全頭をつくる ことができる		
37分で全頭をつくる ことができる		
37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウェーブのAWをつくる ことができる		
37分で指定されたピンカールが指定された重所に巻き収められたAWを つくる ことができる		
37分で1～7段目のフィンガーウェーブの幅のバランスが良く、耳につい たAWをつくる ことができる		
37分でフィンガーウェーブ・リッジに割れや重なりのないAWをつくる ことができる		
37分でロープウェーブ幅の2/3、ステムの方向が45度、カールステム の立ち上がりAWをつくる ことができる		
37分でカールベースが適切な幅でつくられていて、リフトカールのスラ ックが適量であるAWをつくる ことができる		
37分でフィンガーウェーブとピンカールのつながりが割れていないAWを つくる ことができる		
37分で割れたり、毛先が出ないようにロープをつくる ことができる		
タイム37分で 上記ポイントをおさえたAWがつくる ことができる		
タイム37分でAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
タイム32分 上記ポイントをおさえたAWができる		
タイム32分でAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
タイム27分 上記ポイントをおさえたAWができる		
タイム27分でAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
タイム22分 上記ポイントをおさえたAWができる		
タイム22分でAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
タイム17分 上記ポイントをおさえたAWができる		
タイム17分でAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
タイム20分 上記ポイントをおさえたAWができる		
タイム20分でAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げる ことができる		
タイム25分 減点のないAWができる		
タイム25分で減点のないAW終了後、机上の衛生状態も整える ことができる		
道具の使い方、セッティング、ブローキングの習得		
カット手順の習得		
チェックカットの方法が理解できている		
全体のつながり、展開図を理解しカットしている		
オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている		
全頭カットができる		
27分で全体のカットが終了 することができる		
27分でカット後のチェックカット ができる		
27分で明白な切り残しがなくカット できる		
27分で計測ポイントの誤差が±5mm以内で カットできる(FP N P T P もみ せ)		

国家試験実技

241		27分でヘムラインに2cm以上、誤差なくカットできる ポイント	
242		27分でカットラインに2cm以上、誤差なくカットできる ポイント	
243		27分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる ポイント	
244		27分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
245		27分で上記ポイントをおさええたカットができる	
246		23分で全体のカットが終了することができる	
247		23分でカット後のチェックカットができる	
248		23分で明白な切り残しがなくカットできる	
249		23分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ)	
250		23分でヘムラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
251		23分でカットラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
252		23分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
253		23分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
254		23分で上記ポイントをおさええたカットができる	
255		17分で全体のカットが終了することができる	
256		17分でカット後のチェックカットができる	
257		17分で明白な切り残しがなくカットできる	
258		17分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ)	
259		17分でヘムラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
260		17分でカットラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
261		17分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
262		17分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
263		17分で上記ポイントをおさええたカットができる	
264		14分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
265		14分で上記ポイントをおさええたカットができる	
266		12分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
267		12分で上記ポイントをおさええたカットができる	
268		顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げるができる	
269		20分で減点のないカットができる	
270		20分でチェックカット後、減点なく机上の衛生状態を整えることができる。	
271		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
272		グレイメイク 相元3センチ 全頭タイム分15	
273		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
274		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
275		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
276		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
277		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
278		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムファイナル 3分間でホイル6枚以上	
279		ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムファイナル 3分間でホイル6枚以上	
280		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)	
281		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
282		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
283		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
284		相モデルでタイム15分(感想をディスクッション)	
285		相モデルで細かい手技の指導	
286		バックシャンプー おとしてたバーンして上げる(タイム15分)	
287		サイドシャンプーとしてターバンして上げる(タイム15分)	
288		ウィッグ レイヤースタイル ページック巻き タイム10分	
289		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
290		ターバンの巻き方	
291		スティックの差し方	
292		相モデル ロープフレ 総当り 1～3人目まで (フインディング～ターバンまで15分)	
293		相モデル ロープフレ 総当り 4～6人目まで (フインディング～ターバンまで15分)	
294		相モデル ロープフレ 総当り 1～3人目まで (フインディング～ターバンまで15分)	
295		相モデル 水巻きオールバーパス～ターバン 15分	
296		ウィッグ パーマススタイルブロー (タイム15分)	
297		ウィッグ パーマススタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
298		相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー	
299		相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
300		相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
301		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
302		グレイメイク 相元3センチ 全頭タイム分15	
303		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
304		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	

国家試験実技

ヘアカラー

シャンプー

パーマ

ヘアブロー

305	ヘアカラー	ホイルフワーク	ウィッグで全頭30分 56枚以上		
306		ホイルフワーク	全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる		
307		ホイルフワーク	全頭20分 56枚以上精度を高める		
308		ホイルフワーク	レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイアル6枚以上		
309		ホイアルワーク	レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイアル6枚以上		
310		ホイアルワーク最終トレーニング	試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイアル56枚以上)		
311		ホイルフワーク試験	全頭30分ホイアル56枚以上 座学 (アドバンス)		
312		ジャンプー相モデルでジャンプーへマッサージ流してターバンして上げる			
313		ジャンプ相モデルでジャンプーへターバンして上げる(タイム15分)			
314	ジャンプー	相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)			
315		相モデルで細かい手技の指導			
316		バックジャンプー とおしてたターバンして上げる(タイム15分)			
317		サイドジャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)			
318		ウィッグ レイヤースタイル ページック巻き タイム10分			
319		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)			
320		ターバンの巻き方			
321		スタイックの差し方			
322		相モデル ロープレ 親当り 1〜3人目まで (ワイフデザイン〜ターバンまで15分)			
323		相モデル ロープレ 親当り 4〜5人目まで (ワイフデザイン〜ターバンまで15分)			
324	パーマ	相モデル ロープレ 親当り 1〜3人目まで (ワイフデザイン〜ターバンまで15分)			
325		相モデル 水巻きオールパーマス〜ターバン 15分			
326		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)			
327		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)			
328		相モデル ハンドブロー デンマンブライズブロー			
329		相モデル ハンドブロー デンマンブライズブロー 内巻仕上げ (タイム20分)			
330		相モデル ハンドブロー デンマンブライズブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)			
331		道具の使い方、セッディング、ブローキングの習得			
332		カット手順の習得			
333		チェックカットの方法が理解できている			
334	ヘアブロー	全体のつながり、展開図を理解しカットしている			
335		オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている			
336		全頭カットができる			
337		27分で全体のカットが終了することができる			
338		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得			
339		各種ピンカールの作り方、ピンの個数、7段構成、区分けが理解できている			
340		全頭をつくることができる			
341		37分で全頭をつくることができる			
342		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくることができる (ポイント)			
343		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得			
344	国家試験実技	センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている			
345		タイムなしで全頭を巻くことができる。			
346		27分で全頭のWD終了することができる			
347		机上、足元の準備が正しくできている			
348		落下用具類の適切な消毒処理ができる			
349		出血事故の処理が適切にできる			
350		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる			
351		腰が保に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない			
352		終了時、作業開始時と同じ状態に机を整えることができる			
353		机内試験時、指示された服装、頭髮セットが正しくできる			
354	国家試験実技	爪は1mm以下に切られている			
355		7分以内で用具に汚れや毛量の付着 等のない状態で準備を仕度面ふさぐことができる			
356		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる			
357		道具の使い方、セッティング、ブローキング、ロッドの配置、本数の習得			
358		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得			
359		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている			
360		タイムなしで全頭を巻くことができる。			
361		座学 (毛髪薬学) 髪のしくみ、カラー剤の種類と理論			
362		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と基布の仕方、相元3センチ			
363		座学 (色彩学) 色の三原色、色の三属性			
364		グレイメイク実習 ライトナーで相元3センチアップ			
365		ホイルフワークの説明と準備、展示			
366		座学 (造形学) 色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー			
367		相元3センチアップアップしたところをトレーニンググループで作り出す(全頭20分)			
368		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(相元3センチタッチ)全頭20分			

369	ヘアカラー	ホイルワーク	ホイルワークの構成と手技レッスン		
370		グレイメイク	根元3センチ 全頭タイム分15		
371		ホイルワーク	ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上		
372		座学	アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合		
373		ホイルワーク	ウィッグで全頭30分 56枚以上		
374		ホイルワーク	全頭20分 56枚以上のウオリティーをあげる		
375		ホイルワーク	全頭20分 56枚以上精度を高める		
376		ホイルワーク	レベル別にクラス分け、タイムファイナル 3分間でホイル8枚以上		
377		ホイルワーク	レベル別にクラス分け、タイムファイナル 3分間でホイル8枚以上		
378		ホイルワーク最終トレーニング	試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)		
379	シャンプー	ホイルワーク試験	全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)		
380		バックシャンプーの手技と手順の説明			
381		タオル、クロスの付け方、道具のセッティング			
382		バックシャンプー展示(ウィッグ)			
383		相モデルでエア―レッスン			
384		流しの手技と手順と確認			
385		流し相モデルでエア―レッスン			
386		流し相モデルでレッスン			
387		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方			
388		流し相モデルで感想をディスカッション			
389	シャンプー	シャンプー手技、手順の確認			
390		シャンプー相モデルでエア―レッスン			
391		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー			
392		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで			
393		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで			
394		トリートメント、蒸しタオル、マッサ―ジの説明			
395		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサ―ジ流してターバンして上げる			
396		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)			
397		相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)			
398		相モデルで細かい手技の指導			
399	シャンプー	サイドシャンプーの手技と手順の説明			
400		サイドシャンプーの展示(ウィッグ)			
401		相モデルでエア―レッスン			
402		流しの手技と手順の確認			
403		流しの手技と手順(相モデルでエア―レッスン)			
404		相モデルで流しレッスン			
405		相モデルで流しの感想をディスカッション			
406		シャンプーの手技と手順確認			
407		シャンプー相モデルでエア―レッスン			
408		シャンプー相モデルでレッスン			
409	シャンプー	シャンプー相モデルでシャンプー～流しまで			
410		トリートメント、蒸しタオル、マッサ―ジの説明			
411		5つの型と姿勢			
412		セクシヨンの取り方			
413		シェーピングの角度			
414		左手(右手)の役割			
415		カットテクニク プラントカット			
416		カットテクニク ポイントカット			
417		カットテクニク スライシング			
418		カットテクニク チャンネルカット			
419	カット	ワンレングス ブロッキング			
420		ワンレングス セクシヨンの取り方			
421		ワンレングス シェーブの仕方			
422		ワンレングス ステムの角度			
423		ワンレングスカット			
424		ワンレングスカット (タイム30分)			
425		ワンレングスカット (タイム20分)			
426		グラデュエーション ブロッキング			
427		グラデュエーション セクシヨンの取り方			
428		グラデュエーション シェーブの仕方			
429		グラデュエーション ステムの角度			
430		グラデュエーションカット			
431		グラデュエーション (タイム25分)			
432		レイヤー ブロッキング			

433	レイヤー セクションの取り方		
434	レイヤー シェイプの仕方		
435	レイヤー スタムの角度		
436	レイヤーカット		
437	レイヤーカット (25分)		
438	セニングの使い方		
439	セニングで		
440	ウィッグ 巻き方の種類 平巻き (技術まるごとレッスン横P.123)		
441	ウィッグ 巻き方の種類 縦巻き (同上P.123)		
442	ウィッグ 巻き方の種類 斜め巻き (同上P.123)		
443	ウィッグ 巻き方の種類 スパイル巻き (同上P.124)		
444	ウィッグ 巻き方の種類 ピンパーマ		
445	ウィッグ 巻き方の種類 ピンパーマ(スパイル)		
446	ウィッグ ワンレングススタイル ページックの巻き方		
447	ウィッグ ワンレングススタイル ページックの巻き方 『タイム10分以内に入る』		
448	ウィッグ ワンレングススタイル ページックの巻き方 『タイム10分以内に入る』		
449	ウィッグ グラダーンジョンスタイル ページックの巻き方		
450	ウィッグ グラダーンジョンスタイル ページックの巻き方		
451	ウィッグ グラダーンジョンスタイル ページックの巻き方 (タイム10分以内に入る)		
452	ウィッグ グラダーンジョンスタイル ページックの巻き方 (タイム10分以内に入る)		
453	ウィッグ レイヤースタイル ページックの巻き方		
454	ウィッグ レイヤースタイル ページックの巻き方 (タイム10分以内に入る)		
455	ウィッグ レイヤースタイル ページック巻き タイム10分		
456	ヘルプの仕方 (パーパー、ロッド、ゴムの渡し方)		
457	ターバンの巻き方		
458	スティックの差し方		
459	相モデル ロープレ 総当り 1〜3人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
460	相モデル ロープレ 総当り 4〜8人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
461	相モデル ロープレ 総当り 1〜9人目まで (ワインディング〜ターバンまで15分)		
462	相モデル 水巻きオールパーパス〜ターバン 15分		
463	縮毛矯正 薬剤塗布の仕方		
464	縮毛矯正 アイロン操作		
465	初上、足元の準備が正しくできている		
466	落下用具類の適切な消毒処理ができる		
467	出血事故の処理が適切にできる		
468	道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
469	櫛が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
470	終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる		
471	校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
472	爪は10mm以下に切られている		
473	7分以内で用集に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
474	準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる		
475	道具の使い方、セッティング、プロッキング、ロッドの配置、本数の習得		
476	上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
477	センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている		
478	タイムなしで全頭を巻くことができる。		
479	27分で全頭のWD終了することができる		
480	27分で明白な巻き残しがなくWDができる		
481	27分でオープンベーズ、P座より下を12オブベーズでWDができる (ポイント)		
482	27分でバックサイド・センターサイドのシンクトリニを1本スレ内でWDができる (ポイント)		
483	27分でセンターのロッドが生え際に沿ってラウンドするよ様にWDができる (ポイント)		
484	27分でロッド表面に毛髪の手きや重なりなく、ツヤのあるWDができる (ポイント)		
485	タイム27分で上記ポイントをおさえたWDができる		
486	タイム27分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
487	タイム22分 上記ポイントをおさえたWDができる		
488	タイム22分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
489	タイム17分 上記ポイントをおさえたWDができる		
490	タイム17分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる		
491	タイム16分 上記ポイントをおさえたWDができる		
492	タイム16分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
493	タイム15分 上記ポイントをおさえたWDができる		
494	タイム15分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		
495	タイム14分 上記ポイントをおさえたWDができる		
496	タイム14分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。		

国家試験実技

497	タイム12分 上記ポイントをおさえたWDができる	
498	タイム12分でWD終了後、机上の衛生状態を整えることができる。	
499	顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
500	顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
501	座学（毛髪薬学）髪の色、カラー剤の種類と理論	
502	グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ	
503	座学（色彩学）色の三原色、色の三属性	
504	グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチチートーンアップ	
505	ホイルワークの説明と準備、展示	
506	座学（造形学）色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー	
507	根元3センチチートーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ（全頭20分）	
508	筆記テスト（カラー理論）15分 実技（根元3センチリタッチ）全頭20分	
509	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
510	グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
511	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル58枚以上	
512	座学 アドバン ス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
513	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
514	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
515	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
516	ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
517	ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
518	ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン（全頭30分ホイル58枚以上）	
519	ホイルワーク試験 全頭30分ホイル58枚以上 座学（アドバン ス）	
520	バックジャンプーの手技と手順の説明	
521	タオル、クロスの付け方、道具のセッティング	
522	バックジャンプー展示（ウィッグ）	
523	相モデルでエア－レッスン	
524	流しの手技と手順と確認	
525	流し相モデルでエア－レッスン	
526	流し相モデルでレッスン	
527	流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方	
528	流し相モデルで感想をディスカッション	
529	ジャンプー手技、手順の確認	
530	ジャンプー相モデルでエア－レッスン	
531	ジャンプー相モデルで泡立てからジャンプー	
532	ジャンプー相モデルでジャンプーの流しまで	
533	ジャンプー相モデルでジャンプーの流しまで	
534	トリートメント、蒸しタオル、マッサー－ジの説明	
535	ジャンプー相モデルでジャンプー～マッサー－ジ流してターバンして上げる	
536	ジャンプ相モデルでジャンプー～ターバンして上げる（タイム15分）	
537	相モデルでタイム15分（感想をディスカッション）	
538	相モデルで細かい手技の指導	
539	サイドジャンプーの手技と手順の説明	
540	サイドジャンプーの展示（ウィッグ）	
541	相モデルでエア－レッスン	
542	流しの手技と手順の確認	
543	流しの手技と手順（相モデルでエア－レッスン）	
544	相モデルで流しレッスン	
545	相モデルで流しの感想をディスカッション	
546	ジャンプの手技と手順確認	
547	ジャンプー相モデルでエア－レッスン	
548	ジャンプー相モデルでレッスン	
549	ジャンプー相モデルでジャンプー～流しまで	
550	トリートメント、蒸しタオル、マッサー－ジの説明	
551	ジャンプー相モデルでジャンプー～マッサー－ジ流してターバンして上げる	
552	ジャンプ相モデルでジャンプー～ターバンして上げる（タイム15分）	
553	相モデルでタイム15分（感想をディスカッション）	
554	相モデルで細かい手技の指導	
555	バックジャンプー おおしてたターバンして上げる（タイム15分）	
556	サイドジャンプーとおしてターバンして上げる（タイム15分）	
557	5つの型と姿勢	
558	セクションの取り方	
559	シェーピングの角度	
560	左手（右手）の役割	

ヘアカラー

ジャンプー

ジャンプー

561	カットテクニク	プラントカット		
562	カットテクニク	ポイントカット		
563	カットテクニク	スライシング		
564	カットテクニク	チャンネルカット		
565	ワンレングス	ブロックング		
566	ワンレングス	セクションの取り方		
567	ワンレングス	シェーブの仕方		
568	ワンレングス	ステムの角度		
569	ワンレングスカット			
570	ワンレングスカット	（タイム30分）		
571	ワンレングスカット	（タイム20分）		
572	グラデュエーション	ブロックング		
573	グラデュエーション	セクションの取り方		
574	グラデュエーション	シェーブの仕方		
575	グラデュエーション	ステムの角度		
576	グラデュエーションカット			
577	グラデュエーション	（タイム25分）		
578	レイヤー	ブロックング		
579	レイヤー	セクションの取り方		
580	レイヤー	シェイプの仕方		
581	レイヤー	ステムの角度		
582	レイヤーカット			
583	レイヤーカット	（25分）		
584	セニングの使い方			
585	セニングで			
586	ウィッグ	巻き方の種類 平巻き（技術まるごとレッスン帳P.123）		
587	ウィッグ	巻き方の種類 縦巻き（同上P.123）		
588	ウィッグ	巻き方の種類 斜め巻き（同上P.123）		
589	ウィッグ	巻き方の種類 スパイラル巻き（同上P.124）		
590	ウィッグ	巻き方の種類 ピンパーマ		
591	ウィッグ	巻き方の種類 ピンパーマ（スパイラル）		
592	ウィッグ	ワンレングススタイル ページックの巻き方		
593	ウィッグ	ワンレングススタイル ページックの巻き方 1タイム10分以内に入る		
594	ウィッグ	ワンレングススタイル ページックの巻き方 1タイム10分以内に綺麗に巻ける		
595	ウィッグ	グラデュエーションスタイル ページックの巻き方		
596	ウィッグ	グラデュエーションスタイル ページックの巻き方 1タイム10分以内に入る		
597	ウィッグ	グラデュエーションスタイル ページックの巻き方 1タイム10分以内に綺麗に巻ける		
598	ウィッグ	レイヤースタイル ページックの巻き方		
599	ウィッグ	レイヤースタイル ページックの巻き方 1タイム10分以内に入る		
600	ウィッグ	レイヤースタイル ページックの巻き方 1タイム10分以内に綺麗に巻ける		
601	ウィッグ	レイヤースタイル ページック巻き タイム10分		
602	ヘルプの仕方	（ペーパー、ロッド、ゴム、の渡し方）		
603	ターバン	の巻き方		
604	スティック	の渡し方		
605	相モデル	ローフレ 総当り 1～3人目まで（ワインディング～ターバンまで15分）		
606	相モデル	ローフレ 総当り 4～6人目まで（ワインディング～ターバンまで15分）		
607	相モデル	ローフレ 総当り 7～9人目まで（ワインディング～ターバンまで15分）		
608	相モデル	水巻きオールバーバースターバン 15分		
609	縮毛矯正	薬剤塗布の仕方		
610	縮毛矯正	アイロン操作		
611	道具の使い方	（ブラシ、コーム、ピン、逆毛、カーラー）		
612	ウィッグ	コテ巻き 毛先内巻き		
613	ウィッグ	コテ巻き 毛先外巻き		
614	ウィッグ	コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き		
615	ウィッグ	コテ巻き MIX巻き 顔周りに外巻き		
616	ウィッグ	コテ巻き ウェーブ巻き		
617	ウィッグ	コテ巻き 波ウェーブ		
618	相モデル	コテ巻き 毛先内巻き		
619	相モデル	コテ巻き 毛先外巻き		
620	相モデル	コテ巻き MIX巻き 顔周りに巻き		
621	相モデル	コテ巻き MIX巻き 顔周りに外巻き		
622	相モデル	コテ巻き ウェーブ巻き		
623	相モデル	コテ巻き 波ウェーブ		
624	アレンジスタイル	編みおろし（リザBOOK P.76）		

カット

パーマ

パーマ

625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688

ヘアセット

アレジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分)		
アレジスタイル 編みおろし (リサBOOK P.76) (タイム15分で綺麗に仕上げ)		
アレジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82)		
アレジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分)		
アレジスタイル ハーフアップ (リサBOOK P.82) (タイム15分で綺麗に仕上げ)		
アレジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102)		
アレジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分)		
アレジスタイル フルアップ (リサBOOK P.102) (タイム20分で綺麗に仕上げ)		
相モデル アレジスタイル オリジナル		
相モデル アレジスタイル オリジナル 撮影		
本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ローブ編み		
本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ローブ編み (タイム10分)		
本格セットアップスタイル 前髪かきあげ、上下2つ夜会、ローブ編み (タイム30分)		
本格セットアップスタイル (練習長 P.150～153)		
本格セットアップスタイル (練習長 P.150～153) (タイム30分)		
本格セットアップスタイル (練習長 P.150～153) (タイム30分で綺麗に仕上げ)		
本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分)		
本格セットアップスタイル カールアップすじ盛り (タイム30分で綺麗に仕上げ)		
ウィッグ ドライ		
ウィッグ ハンドブロー		
ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分)		
ウィッグ ドライ・ハンドブロー (タイム10分で綺麗に仕上げる)		
相モデル ドライ		
相モデル ハンドブロー		
相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分)		
相モデル ドライ・ハンドブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
ウィッグ デンマンブラジブロー		
ウィッグ ワンレングスブロー		
ウィッグ ワンレングスブロー (タイム20分)		
ウィッグ ワンレングスブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
ウィッグ レイヤースタイルブロー		
ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム20分)		
ウィッグ レイヤースタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
ウィッグ レイヤースタイル ハンド、デンマンブロー (タイム15分)		
ウィッグ パーマスタイルのブロー		
ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)		
ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー		
相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻き上げ (タイム20分)		
相モデル ハンドブロー デンマンブラジブロー 内巻き上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)		
机上、足元の準備が正しくできている		
落下用具類の適切な消毒処理ができる		
出血事故の処理が適切にできる		
道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる		
膝が保に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない		
終了時、作業開始時と同じ状態に机を整えることができる		
校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる		
爪は1mm以下に切られている		
7分以内で用美に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし顔面ふきとりができる		
準備、作業中、作業後ともに滅点のない状態を保つことができる		
道具の使い方、セッティング、プロッキング、ロッドの配置、本数の習得		
上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得		
センター・フロント・バックサイトの巻き方、パランスが理解できている		
タイムなしで全頭を巻くことができる		
27分で全頭のWD終了することができる		
27分で明白な巻き残しがなくWDができる		
27分でオンベース、P点より下を1/2オフベースでWDができる (ポイント)		
27分のツグサイトーサイトのシンメトリーを1本スレ内でWDができる (ポイント)		
27分とローブのロッドがまえ際に沿ってラウンドするようにWDができる (ポイント)		
27分でロッド表面に毛髪の浮きや重なりなく、ツヤのあるWDができる (ポイント)		
タイム27分以上記ポイントをおさええたWDができる		
タイム27分でWD終了後、机上の衛生状態を整えることができる		
タイム22分 上記ポイントをおさええたWDができる		

国家試験実技

689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752

タイム22分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム17分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム17分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム16分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム16分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
タイム15分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム15分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
タイム14分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム14分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
タイム12分 上記ポイントをおさえたWDができる	
タイム12分でWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる。	
顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
タイム20分 滅点のないW、Dができる	
タイム20分で滅点のないWD終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
道具の使い方、セッティング、シェーブの仕方の習得	
フィンガーウェーブ45度、リッジの作り方の習得	
各種ピンカールの作り方、ピンの回数、7段階成、区分けが理解できてい	
全頭をつくることができる	
37分で全頭をつくることができる	
37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウェーブのAWをつくる	
37分で指定されたピンカールが指定された箇所に巻き取られたAWを	
つくることができる。(ポイント)	
37分で1～7段目のフィンガーウェーブの幅のバランスが風く、耳について	
いるAWをつくることができる。(ポイント)	
37分でフィンガーウェーブ・リッジに割れや重なりのないAWをつくることで	
きる。(ポイント)	
37分でルーブがウェーブ幅の2/3、ステムの方向が45度、カールステム	
に上にあるAWをつくることができる。(ポイント)	
37分でカールスペースが適切な幅でつくられていて、リフトカールのスラ	
イム幅が揃っているAWをつくることができる。(ポイント)	
37分でフィンガーウェーブとピンカールのつながりが割れていないAWを	
つくることできる。(ポイント)	
37分で割れたり、毛先が出ないようにルーブをつくることできる	
(ポイント)	
タイム37分で 上記ポイントをおさえたAWがつくることできる	
タイム37分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム32分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム32分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム27分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム27分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム22分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム22分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム17分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム17分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
タイム20分 上記ポイントをおさえたAWができる	
タイム20分でAW終了後、机上の衛生状態も整えることができる	
顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
タイム25分 滅点のないAWができる	
タイム25分で滅点のないAW終了後、机上の衛生状態も整えることができ	
る。	
道具の使い方、セッティング、ブロッキングの習得	
カット手順の習得	
チェックカットの方法が理解できている	
全体のつながり、展開図を理解しカットしている	
オンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている	
全頭カットができる	
27分で全体のカットが終了することできる	
27分でカット後のチェックカットができる	
27分で明白な切り残しがなくカットできる	
27分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ	
ぎ)	
27分でヘムラインに2cm以上、誤差なくカットできる	
27分でカットラインに2cm以上、誤差なくカットできる	
27分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
27分でチェックカット後、机上の衛生状態も整えることができる。	
27分で上記ポイントをおさえたカットができる	
23分で全体のカットが終了することできる	
23分でカット後のチェックカットができる	
23分で明白な切り残しがなくカットできる	
23分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ	
ぎ)	
23分でヘムラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
23分でカットラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
23分でサイド・バックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	

国家試験実技

753	23分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
754	23分で上記ポイントをおさえたとカットができる	
755	17分で全体のカットが終了することができる	
756	17分でカット後のチェックカットができる	
757	17分で明白な切り痕しがなくカットできる	
758	17分で計測ポイントの誤差が±5mm内でカットできる(F.P N.P T.P もみ)	
759	17分でヘムラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
760	17分でカットラインに 2cm内、誤差なくカットできる	
761	17分でサイドバックサイドが 2cm内でシンメトリーを意識しカットできる	
762	17分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
763	17分で上記ポイントをおさえたとカットができる	
764	14分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
765	14分で上記ポイントをおさえたとカットができる	
766	12分でチェックカット後、机上の衛生状態を整えることができる。	
767	12分で上記ポイントをおさえたとカットができる	
768	顔面ふき取りを1分以内で、ふき残しがない状態で仕上げることができる	
769	20分で減点のないカットができる	
770	20分でチェックカット後、減点なく机上の衛生状態を整えることができる。	
771	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
772	グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
773	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
774	座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
775	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
776	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる	
777	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
778	ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
779	ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
780	ホイルワーク最終ドレッシング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)	
781	ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
782	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
783	シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
784	相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
785	相モデルで細かい手技の指導	
786	バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)	
787	サイドシャンプーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
788	ウィッグ レイヤースタイル ページック巻き タイム10分	
789	ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
790	ターバンの巻き方	
791	スティックの渡し方	
792	相モデル ロープレ 髪当り1～3人目まで (ワイフデザイン～ターバンまで15分)	
793	相モデル ロープレ 髪当り4～6人目まで (ワイフデザイン～ターバンまで15分)	
794	相モデル ロープレ 髪当り7～9人目まで (ワイフデザイン～ターバンまで15分)	
795	相モデル 水巻きオールバーバス～ターバン 15分	
796	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
797	ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
798	相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー	
799	相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー 内巻仕上げ (タイム20分)	
800	相モデル ハンドブロー デンマンブランチブロー 内巻仕上げ (タイム15分で綺麗に仕上げる)	
801	ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
802	グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
803	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
804	座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
805	ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
806	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティーをあげる	
807	ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
808	ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
809	ホイルワーク レベル別にクラス分け、タイムライアル 3分間でホイル6枚以上	
810	ホイルワーク最終ドレッシング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分ホイル56枚以上)	
811	ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
812	シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる	
813	シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)	
814	相モデルでタイム15分(感想をディスカッション)	
815	相モデルで細かい手技の指導	
816	バックシャンプー とおしてたバーンして上げる(タイム15分)	

国家試験実技

ヘアカラー

シャンプー

パーマ

ヘアブロー

ヘアカラー

シャンプー

817		サイドシャンブーとおしてターバンして上げる(タイム15分)	
818		ウィッグ レイヤースタイル ページック巻き タイム10分	
819		ヘルプの仕方 (ペーパー、ロッド、ゴムの渡し方)	
820		ターバンの巻き方	
821	パーマ	スティックの差し方	
822		相モデル ロープレ 腕当り 1～8人目まで (ソインティンク～ターバン まで15分)	
823		相モデル ロープレ 腕当り 4～8人目まで (ソインティンク～ターバン まで15分)	
824		相モデル ロープレ 腕当り 1～8人目まで (ソインティンク～ターバン まで15分)	
825		相モデル 水巻きオールパーバスターバン 15分	
826		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分)	
827		ウィッグ パーマスタイルブロー (タイム15分で終髪に仕上げる)	
828	ヘアブロー	相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー	
829		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内容仕上げ (タイム20分)	
830		相モデル ハンドブロー デンマンブラシブロー 内容仕上げ (タイム15分で終髪に仕上げる)	
831		道具の使い方、セッティング、ブローキングの習得	
832		カット手順の習得	
833		チェックカットの方法が理解できている	
834		全体のつながり、風閉図を理解しカットしている	
835		オープンベース、オーバーダイレクションを理解しカットしている	
836		全頭カットができる	
837		27分で全体のカットが終了することができる	
838		フィンガーウエーブ45度、リッジの作り方の習得	
839		各種ピンカールの作り方、ピンの題数、7段階成、区分けが理解できている	
840	国家試験実技	全頭をつくることができる	
841		37分で全頭をつくることができる	
842		37分で頭部を1/3ピンカール、左右1/3フィンガーウエーブのAWをつくることができる (ポイント)	
843		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得	
844		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている	
845		タイムなしで全頭を巻くことができる。	
846		27分で全頭のWD終了することができる	
847		机上、足元の準備が正しくできている	
848		落下用具類の適切な消毒処理ができる	
849		出血事故の処理が適切にできる	
850		道具の収納状況を正しく保ちながら作業ができる	
851		膝が床に接触、又は接触しているように見える姿勢をとっていない	
852		終了時、作業開始時と同じ状態に机上を整えることができる	
853		校内試験時、指示された服装、頭髪セットが正しくできる	
854		爪(1mm以下)に切られている	
855	国家試験実技	7分以内で用具に汚れや毛髪が付着等のない状態で準備をし頭面ふきとりができる	
856		準備、作業中、作業後ともに減点のない状態を保つことができる	
857		道具の使い方、セッティング、ブローキング、ロッドの配置、本数の習得	
858		上巻き、下巻き、ゴム掛け手順の習得	
859		センター・フロント・バックサイドの巻き方、バランスが理解できている	
860		タイムなしで全頭を巻くことができる。	
861		座学 (毛髪薬学) 髪のおくみ、カラー剤の種類と理論	
862		グレイメイク実習 グレイメイクの説明と塗布の仕方、根元3センチ	
863		座学 (色彩学) 色の三原色、色の三属性	
864		グレイメイク実習 ライトナーで根元3センチトーンアップ	
865		ホイルワークの説明と準備、展示	
866		座学 (造形学) 色彩の復習、パーソナルカラー、立体的なカラー	
867		根元3センチトーンアップしたところをトレーニングクリームでリタッチ(全頭20分)	
868		筆記テスト(カラー理論)15分 実技(根元3センチリタッチ)全頭20分	
869		ホイルワーク ホイルワークの構成と手技レッスン	
870	ヘアカラー	グレイメイク 根元3センチ 全頭タイム分15	
871		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 ホイル56枚以上	
872		座学 アドバンス 毛髪薬学、色彩学、造形学 総合	
873		ホイルワーク ウィッグで全頭30分 56枚以上	
874		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上のクオリティをあげる	
875		ホイルワーク 全頭20分 56枚以上精度を高める	
876		ホイルワーク レベル別(クラス分け、タイム15分) 3分間でホイル6枚以上	
877		ホイルワーク レベル別(クラス分け、タイム15分) 3分間でホイル6枚以上	
878		ホイルワーク最終トレーニング 試験を想定した形でレッスン(全頭30分 ホイル56枚以上)	
879		ホイルワーク試験 全頭30分ホイル56枚以上 座学 (アドバンス)	
880		バックシャンブーの手技と手順の説明	

881	シャンプー	タオル、クロスの付け方、道具のセッティング		
882		バッドシャンプー展示(ウイッグ)		
883		相モデルでエアーレッスン		
884		流しの手技と手順と確認		
885		流し相モデルでエアーレッスン		
886		流し相モデルでレッスン		
887		流し相モデルでタオルドライ、ターバンの仕方		
888		流し相モデルで感覚をディスプレイ		
889		シャンプー手技、手順の確認		
890		シャンプー相モデルでエアーレッスン		
891		シャンプー相モデルで泡立てからシャンプー		
892		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
893		シャンプー相モデルでシャンプーの流しまで		
894		トリートメント、蒸しタオル、マッサージの説明		
895		シャンプー相モデルでシャンプー～マッサージ流してターバンして上げる		
896		シャンプー相モデルでシャンプー～ターバンして上げる(タイム15分)		
897		相モデルでタイム15分(蒸気をディスプレイ)		
898		相モデルで細かい手技の指導		
899		サイドシャンプーの手技と手順の説明		
900		サイドシャンプーの展示(ウイッグ)		